

別表2

5. 生物資源科学基礎プログラム(10単位)

(1) プログラムの目的

本プログラムでは、持続可能な社会を目指した生態環境保全、農林産業発展や安定的な食料供給への貢献を目指す人材を育成することを目的とする。持続可能な社会においては、生物資源を有効に利活用しつつ、生態環境を総合的に保全・管理するための知識を持つことが重要であり、生物資源科学分野を俯瞰的に学ぶことで、学修者の所属する学士課程の学びと対比させながらSDGsにかかる視野を広げることができる。本プログラムの講義は、学修者の大学における生物学の基礎知識を修得するための4科目(8単位)、農林業の概要を学ぶ4科目(4単位)、環境保全・管理の基礎となる2科目(4単位)からなる。これら生物・生命科学、農学、環境に関連する基礎的科目の履修を通じて、生命科学、農林・食料生産、農業経済、生態環境などを俯瞰するような幅広い知識を得るため5科目以上(合計10単位以上)の学修を課す。

(2) プログラムの学修到達目標

- ①生物、生命、農学、環境に関わる基礎的な知識を身につけている。
- ②人間・社会・自然に関する幅広い視野を身につけている。
- ③生物資源科学分野の学びと、自身が所属する学士課程の学びとの関連・対比を説明することができる。
- ④生態環境保全や安定食料供給に向けた自らの役割を考えることができる。
- ⑤持続可能な社会を実現するための課題解決のため、多角的な視点を備えて主体的に取り組むことができる。

(3) 履修資格

生物資源科学部の学生は本プログラムを履修することができない。

(4) 履修手続

本プログラムを履修する者(以下、「履修者」という。)は、次の各号の申請・提出により、履修手続をしなければならない。

- 一 本プログラムの履修申請
- 二 その他本学が必要と認める書類

(5) 修了要件

次の要件を全て満たすこと。

- 一 所属する学部・学科又は課程の卒業要件を満たすこと。
- 二 下記履修表により履修し、選択科目10単位以上を修得すること。

(6) 履修証明書交付要件

次の要件を全て満たすこと。

- 一 3年次以上の学生であること。
- 二 選択科目を10単位修得済み、または履修中であること。

(7) 構成する授業科目及び履修方法
 次の履修表により履修すること。

履修表(令和6年度以降入学生用)

科目区分	授業科目名	単位数	必修	選択
全学開放科目	生物学	2	/	10
	細胞生物学	2		
	遺伝学	2		
	微生物学	2		
	基礎土壌学	2		
	水環境学	2		
	資源作物・畜産学概論	1		
	園芸生産学概論	1		
	食と農の経済概論	1		
	森林学概論	1		
	合 計			